

参加無料

事前登録制

どなたでも
ご参加できます

研究者になって 世界を駆け巡ろうⅡ

～研究者の卵たちと共に未来を描く～

日時

令和7年(2025年)

8.7 木

13:30

17:30

場所

東北大学大学院工学研究科

青葉山キャンパス C01 センタースクエア中央棟 2F 大講義室
(宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6)

ハイブリッド開催

本公開シンポジウムでは、昨年度に続き「研究者になって世界を駆け巡ろうⅡ～研究者の卵たちと共に未来を描く～」を開催します。気候変動、エネルギー枯渇、貧困、戦争など、様々な地球規模の課題に立ち向かう日本の研究者たちが、世界中の研究者と力を合わせ、情熱をもって問題解決に取り組んでいます。まさに世界を駆け巡り研究を進めている最前線の研究者の方々を招き、その熱い想いと思い描く未来を中高生や若手研究者たちと共有し、次世代に向けて私たちに何ができるのか、どうやって取り組んでいけばいいのかなど、迷いや不安、疑問をはじめ、新たな気づきやアイデアなどを語り合ひましょう。そして、より良い未来に向けて、まずは「一歩」共に考えていきましょう。

次第

司会進行

北川 尚美

日本学術会議第三部会員 /
東北大学 大学院工学研究科研究科長補佐・教授

13:30～13:40 開会挨拶

光石 衛 (日本学術会議会長/独立行政法人大学改革支援・学位授与機構理事/東京大学 名誉教授)

富永 悌二 (東北大学 総長)

伊藤 彰則 (東北大学 工学研究科長・工学部長)

13:40～16:05 講演

①「世界で輝くための3つの鍵」

②「LLM-jp: Team Science としての LLM 研究開発」

③「ニュートリノで垣間見る誕生1ピコ秒後の宇宙」

④「超硫黄分子と環境ストレス応答」

⑤「AI ロボットと創る未来社会ーグローバル共創の現場から」

城戸 淳二 (山形大学 特任教授)

黒橋 禎夫 (日本学術会議第三部会員/国立情報学研究所 所長)

市川 温子 (日本学術会議第三部会員/東北大学 大学院理学研究科教授)

本橋 ほづみ (日本学術会議連携会員/東北大学 大学院医学系研究科教授)

平田 泰久 (東北大学 大学院工学研究科教授)

16:05～16:10 公開シンポジウム閉会挨拶

五十嵐 和彦 (日本学術会議第二部会員・日本学術会議東北地区会議代表幹事/東北大学 大学院医学系研究科教授)

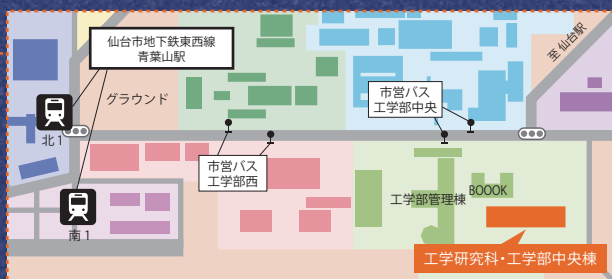
16:10～16:30 休憩 (※オンライン配信終了)

16:30～17:30 グループディスカッション

研究者の卵たちと共に未来を描く (対面グループディスカッション)

▶中高生・大学生と講師や会員との交流の場、参加者からの質問や意見交換を実施

各グループにて写真撮影、クロージング、終了



▶駐車場の用意ができませんので、自家用車での来場はご遠慮願います。

参加申込はこちら ※事前登録制

▶締切 8.3 (日)

対面ディスカッション参加希望は 7.25 (金) まで

▶参加申込方法

下記 URL 又は QR コードより
事前申込をお願いします。<https://forms.gle/cGduCvyDKErKmAny8>

主催

日本学術会議第三部会
日本学術会議東北地区会議
東北大学

共催

東北大学大学院工学研究科
東北大学「科学者の卵養成講座」

後援

山形大学
国立情報学研究所

【お問合せ先】東北大学研究推進課 TEL. 022-217-4840